



■ 主な内容 ■

- 2 令和8年度予算「渋川回生」改革元年
- 6 市役所組織機構の見直し
- 8 全市民に渋Payカード8,000円分を配布
- 10 補助金の活用でより良い住まいへ
- 12 新規就農者に応援金を交付します

今月の表紙

国道17号渋川西バイパス
パンジー保育園マラソン大会

開通前の国道を
園児たちが走り初め

『澁川回生』改革元年



一般会計
予算総額 **399億7,300万円**

令和8年度一般会計予算の規模は、399億7,300万円で、前年度比3.4%の増額となりました。また、各特別会計、公営企業会計を合わせた予算規模は、687億5,204万円で、前年度比2.8%の増額となりました。

令和8年度予算は、市総合計画における6つの「施策大綱」に基づき、バランスの取れたまちづくりを進めるとともに、将来にわたって持続可能な市をつくるための足がかりとなる取り組みを重点事業として、「オール澁川・チーム澁川」で推進します。

詳しくは、[公財政課\(☎\)2414](#)・ホームページID=15288)へ。

市総合計画における6つの「施策の大綱」ごとに主な事業や取り組みを紹介します
(**新**=新規事業、**拡**=拡充事業、**継**=継続事業)

- 1 安全・安心に暮らし続けられるまち
- 2 健やかに育み支え合うまち
- 3 魅力と活力があふれるまち
- 4 自然と調和した快適なまち
- 5 豊かな心と文化を育むまち
- 6 協働による持続可能なまち





安全・安心に
暮らし続けられるまち

【拡】 自主防災組織活動支援事業

地域の防災リーダーを育成し、地域の防災力の向上を図るため、防災士資格取得費用の一部を助成(64万8千円)



【拡】 消防団運営事業ほか

消防団員の確保、処遇改善を図るため、新たに出動報酬を創設。また、災害発生時における迅速な情報共有と消防団員の事務負担の軽減を目的に、消防団活動支援アプリを導入(7941万1千円)

【新】 無電柱化整備推進事業

防災・減災を目的に、国の事業と連携し、第一次防災拠点である渋川医療センターへのアクセス道路の無電柱化に着手(854万7千円)



健やかに育み
支え合うまち

【継】 こども誰でも通園事業

保護者の就労の有無にかかわらず利用できる「こども誰でも通園事業」を、こもち幼稚園において本格実施(718万8千円)

【新】 しながわ健康ウォーク実施事業

健康づくりを推進するため、参加者自身が目標を設定し、日常生活の中で楽しみながら継続的に取り組める「しながわ健康ウォーク」を実施(184万2千円)



【拡】 フレイル予防推進事業

介護予防への理解を広く周知するため、eスポーツを活用したイベントを実施し、これと連携して、新たに男性向けの介護予防講座を開催(1105万4千円)



魅力と活力が
あふれるまち

【新】 新規就農応援金支給事業

高齢化に伴って農業従事者が減少している中、地域農業の活性化を図るため、意欲を持つて就農する人に対し、新規就農応援金を支給(400万円)

【新】 地域の農業担い手支援事業

地域農業の維持・発展を図るため、農業者に対し、農業用機械導入や施設整備への補助を実施。また、スマート農業機械導入による、農業の効率化・省力化を支援(600万円)



【新】 観光Maas推進事業

本市を訪れる観光客の利便性向上を図るため、県が運営する公共交通機関を便利に利用できるスマートフォン向けサービス「GunMaas」に、観光チケットなどの予約・決済機能を連携(500万5千円)



【拡】 アニメツーリズム推進事業

アニメファンを取り込みやインバウンド誘客を図るため、市を舞台としたアニメなどを活用したアニメツーリズムを推進(497万8千円)

【拡】 企業誘致促進事業

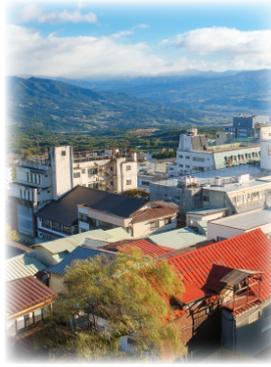
市内経済の発展を図るため、本市に進出する企業への補助制度を拡充。また、市の組織体制を充実すること、企業誘致を一層促進(4683万4千円)



自然と調和した
快適なまち

新 景観計画策定事業

良好な景観の形成を促進し、地域社会の健全な発展を図るため、景観法に基づく渋川市景観計画の策定に着手(22万円)



継 (都) 渋川高崎線道路改良事業

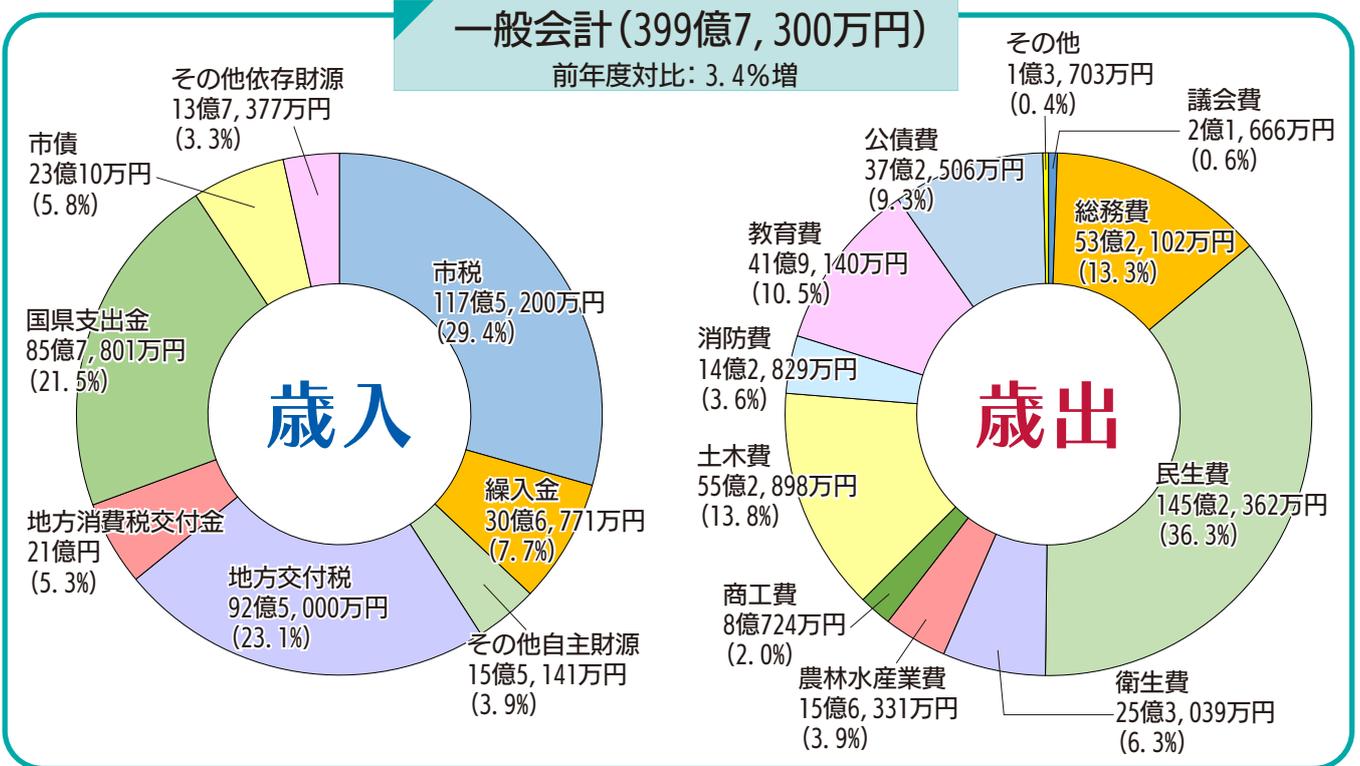
県の県土整備プランにおいて主要事業として位置付けられている(都)渋川高崎線の道路改良について、県と連携して事業を推進(3億5158万4千円)

継 JR八木原駅周辺整備事業

公共交通を軸とした「まとまりのあるまちづくり」を進めるため、JR八木原駅の自由通路・駅舎整備・東西駅前広場の工事を実施(22億1183万2千円)

一般会計(399億7,300万円)

前年度対比: 3.4%増



特別会計(199億8,488万円)

前年度対比: 0.9%増

会計名	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	前年度 対比	
国民健康保険特別会計	85億2,598万円	88億2,753万円	-3.4%	
内訳	(事業勘定)	85億2,414万円	88億2,470万円	-3.4%
	(診療施設勘定)	184万円	283万円	-35.0%
後期高齢者医療特別会計	16億4,116万円	14億8,330万円	10.6%	
介護保険特別会計	95億7,184万円	93億123万円	2.9%	
農産物直売事業特別会計	171万円	293万円	-41.6%	
伊香保温泉観光施設事業特別会計	2億2,097万円	1億6,999万円	30.0%	
小野上温泉事業特別会計	1,357万円	825万円	64.5%	
交流促進センター事業特別会計	965万円	892万円	8.2%	

公営企業会計
(87億9,416万円)

前年度対比: 4.6%増

会計名	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	前年度 対比
水道事業会計	34億 3,418万円	31億 1,543万円	10.2%
下水道事業等会計	53億 5,998万円	52億 9,225万円	1.3%



【拡】英語教育充実事業
 早期に英語に慣れ親しむ環境を整えるため、小学校低学年からの英語教育の取り組みを開始(7521万2千円)

【拡】小中学校適正配置推進事業
 少子化が進む中にあっても、子どもたちがより良い教育を受けられるように、小中学校の適正規模・適正配置について全庁的な視点で検討し、基本となる計画を策定(17万9千円)

5
 豊かな心と
 文化を育むまち



【拡】上三原田の歌舞伎舞台保存活用事業
 国指定重要有形民俗文化財である上三原田の歌舞伎舞台の保存・活用・公開普及のため、「創建者150年大遠忌公演」を実施(1863万7千円)

【拡】部活動地域展開推進事業
 中学校における部活動の継続や生徒の活躍の場をつくり、地域でスポーツ・文化芸術に親しめる多様な環境を整備するため、部活動の地域展開に向けた専門的な知識を有するコーディネーターを配置(1005万5千円)



【新】新庁舎整備事業
 建設から約60年が経過し、老朽化が進む市役所本庁舎の建て替えについて、現本庁舎敷地に建設を想定した際の課題などを明らかにするための評価調査を実施(433万2千円)

【新】総合計画策定事業
 市政運営の総合的な指針であり、本市のまちづくりの最上位計画となる第3次渋川市総合計画の策定に着手(677万5千円)

6
 協働による
 持続可能なまち

【新】公共施設再編推進事業
 合併から20年が経過し、人口減少が進む中、持続可能な行政運営を進めていくため、公共施設の再編を全庁を挙げて推進(5万5千円)

【拡】公有資産経営事業
 老朽化した子持行政センターの移転や地域の公民館活動に対応するため、子持公民館の増築・改修に向けた基本設計を実施(5065万7千円)



【拡】DX推進事業
 自治体DXを推進し、業務の効率化による住民サービスの向上を図るため、新たに生成AIを業務に導入(775万7千円)

市役所組織機構の見直し

市民に分かりやすい 簡素な組織になります



市は、効率的で活力に満ちた行政運営を行うため、市民の皆さんに分かりやすい、簡素な組織機構とすることを基本方針として、組織を見直しました。
詳しくは、[困DX推進課\(☎28414\)](#)へ。

今回の見直しのポイント

- 総合計画に基づき事業を推進するため、企画部門に特化した「総合政策部」を新設します
- 農林業のさらなる振興を図るため、「農政部」を新設します
- 企業誘致のさらなる推進のため、商工観光部に「企業誘致推進室」を新設します
- 公共施設の再編統合を進めるため、総務部財産活用課に「公共施設再編係」を設置します
- 新庁舎建設の検討を進めるため、総合政策部に「新庁舎準備室」を設置します



総務部

- ▽秘書課：秘書室を企画部門から総務部へ移管し「秘書課」に改称しました。
- ▽総務課：法制・内部統制係から、組織機構と指定管理の事務をDX推進課へ移管し「法制係」に改称しました。
- ▽財政課：企画部門から総務部へ移管しました。
- ▽財産活用課：新たに「公共

施設再編係」を置きました。
▽契約管理課：庁舎車両管理係を「庁舎車両係」に改称しました。

総合政策部

- 企画部門に特化した「総合政策部」を新設しました。部内に総合政策課、新庁舎準備室、DX推進課、広報課を置きます。
- ▽総合政策課：政策戦略課を総合政策部へ移管し「総合政策課」に改称しました。また、未来戦略係を「未来政策係」に改称しました。
- ▽新庁舎準備室：新庁舎準備室を新設し「準備係」を置きました。
- ▽DX推進課：行革・DX推進課を総合政策部へ移管し「DX推進課」に改称しました。また、改革イノベーション係を「行政改革係」に改称し

市民生活部

市民環境部を「市民生活部」に改称し、市民の生活に密着した業務を受け持ちます。
▽納税課：総務部から市民生活部へ移管しました。

- ▽環境課：環境森林課を「環境課」に改称しました。
- ▽市民協働推進課：自治活動支援・市民交流係を「自治活動支援係」に改称しました。
- ▽危機管理課：危機管理室を市民生活部に移管し「危機管理課」に改称しました。また、危機管理・緊急対応係を「危機管理係」に改称しました。

福祉部

地域包括ケア課を「社会福祉課」に、高齢者安心課を「高齢福祉課」に改称しました。

渋川市組織機構図 (令和8年4月1日～)

■ は組織の変更(新設や改称など)があったもの



こども健康部

育都推進部を「こども健康部」に改称しました。
 ▽こども課・効率的に業務を推進するため、こども政策課とこども支援課を統合して「こども課」を設置しました。

農政部

農林業の振興を図るため「農政部」を新設しました。部内に農林課、土地改良課を置きます。

商工観光部

産業観光部を「商工観光部」

建設交通部

▽都市政策課・八木原駅周辺整備推進係を交通政策課から

上下水道局

▽農林課・農政課を農政部へ移管し「農林課」に改称しました。また、森林・気候変動対策係を環境森林課から移管し「林業政策係」に改称しました。
 ▽土地改良課・「土地改良課」を新設しました。整備係を農政課から移管し「土地改良係」と改称しました。また、赤城西麓土地改良推進係を農政課から移管しました。

に改称しました。
 ▽商工課・産業政策課を「商工課」に改称しました。商工・産業振興係を「商工振興係」に改称し、産業立地推進室を廃室しました。
 ▽企業誘致推進室・企業誘致を推進するため、「企業誘致推進室」を新設し「企業誘致推進係」を置きました。

総務経営課と業務課を廃課し「水道課」と「下水道課」を新設しました。
 ▽水道課・「管理係」、
 ▽「および」工務係を置きました。

教育部

▽下水道課・「管理係」、施設係「および」工務係を置きました。
 ▽教育総務課・学校再編推進室を「学校適正規模・適正配置推進室」に改称しました。
 ▽学校教育課・部活動地域移行推進室を「部活動地域展開推進室」に改称しました。
 ▽スポーツ課・スポーツと教育との関係を重視し、スポーツ課を教育部に移管しました。

物価高騰対策として全市民に

渋谷Payカード 8,000円分を配布します



物価高騰対策として、市民一人当たり8千円相当のポイントを支付した渋谷Payカードを、4月中旬以降に配布します。

詳しくは、困DX推進課(☎)8414・ホームページID 115305へ。

配布の目的は？

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている市民に対して、広く消費の支えを行います。また、渋谷Pay加盟店での消費を促すことによる事業者支援や、渋谷Payによるキャッシュレス決済のさらなる普及定着を図ります。このため、一人当たり8千円相当のポイントを支付した渋谷Payカードを全市民に配布します。

4月中旬以降に配布

配布物 8千円相当のポイントを支付した渋谷Payカード(世帯員1人につき一枚)、利用案内、加盟店一覧

対象 令和8年4月1日時点で本市に住居登録がある人

配布方法 世帯主宛に4月中旬以降に配布(郵便受けへの

配達ではなく、原則として対面での手渡し)

※市内の全世帯を対象として順次配布するため、全ての家庭に配達するまでに、1カ月以上かかる場合があります

※不在で受け取れなかった場合は、不在連絡票により再配達などで受け取ってください

※郵便局での保管期間(7日間)が過ぎた場合は、市で保管しますので、市に連絡の上、受取方法を確認してください

10月31日(土)まで利用できます

渋谷Payカードは、カードとアプリの2つの方法により、渋谷Pay加盟店で利用することができます。詳しくは別表を確認してください。

利用期限 10月31日(土)



(別表) カードとアプリでの利用方法の違いや使える店舗の確認方法など

	カードで利用する場合	アプリで利用する場合
利用方法	支払いの際にカードを提示すると、店員がカード表面の2次元コードを読み取り、決済額を入力します 	①カードのポイントを渋谷Payアプリ(chiica)に移行する アプリのインストール方法やポイントの移行方法はこちら→  ②支払いの際に、レジにある2次元コードをアプリで読み取り、決済額を入力する
使えるお店	渋谷Pay加盟店のうち、カード対応加盟店で使えます(加盟店一覧でカード利用欄に○(丸印)の記載がある店舗のみで使えます)	全ての渋谷Pay加盟店で使えます 加盟店一覧はこちら→ 
残高確認	決済時に店舗に確認してください	アプリで確認してください

配布する渋谷Payカードは大切に保管を!

配布する渋谷Payカードは、今後の市からのポイント付与に対し繰り返し利用できるポイント付与専用のカードです。世帯員と渋谷Payカードの管理番号を関連付けていますので、大切に保管してください。





高齢者の移動を 支援する取り組み

高齢者タクシー利用券の交付申請を受け付けています

ID 6535

市は、運転免許を持たない高齢者の買い物や通院などの外出を支援するため、タクシー料金の一部助成を行っています。



助成内容 タクシー利用券の交付
(1枚500円×24枚)

対象 令和8年度内に75歳以上になる市内在住の人で、運転免許を持っていない人

申請方法 申請書(交通政策課、各行政センターまたは市ホームページにあります)に必要な事項を記入し、マイナンバーカードまたは本人確認書類(運転経歴証明書、後期高齢者医療資格確認書、介護

保険証、障害者手帳など)の原本を持参して、交通政策課または各行政センターへ

※令和7年度に交付した人には申請書を送付しましたので、返送してください

※申請は年度内1回限り

申請期限 12月28日(月)

交付方法 利用券は申請後、郵送で送付します。窓口での即日交付はできません

交通系ICカードの利用でバスやタクシー料金がお得に

ID 10585

65歳以上の人は、事前に登録した交通系ICカードを利用することで、バスやタクシー料金の割引を受けることができます。

バス料金の割引率 50%

タクシー料金の割引率(年度内上限額) ▷65~74歳=30%(上限5,000円) ▷75歳以上=50%(上限12,000円)

登録場所 交通政策課、各行政センター

登録に必要なもの

①マイナンバーカードを持っている場合=交通系IC

カード、マイナンバーカード(カードおよび暗証番号)

※自宅でスマートフォンから登録もできます

②マイナンバーカードを持っていない場合=交通系ICカード、本人確認書類(運転経歴証明書、介護保険証、後期高齢者医療資格確認書、障害者手帳など)の原本
注意事項 すでに登録済みの人のうち、次のいずれかに該当する人は再度の登録が必要です

▷令和7年度に上記②による方法で登録した人

▷マイナンバーカードの登録情報に変更があった人(住所、氏名の変更、電子証明書の更新など)

より良い住まいへ



65歳以上の人の**防犯対策**への補助
 —4月15日(水)から申込開始—

問合せ先
 凶犯機管理課(☎2130)

防犯カメラやカメラ付きインターホンなどの購入費用

高齢者を狙った訪問詐欺や重要犯罪が増加していることから、住宅やその周辺で発生する可能性のある犯罪を未然に防ぐため、防犯



対策機器の購入・設置費用の補助を行います。補助を受けるには、購入・設置前に申し込みが必要です。
対象者 本市に住民登録がある、世帯員に65歳以上の人がいるなどの要件を満たしている人

ト▽カメラ付きインターホン(本体の設置に必要となる録画機、モニターなども補助の対象とします)
補助金額 購入・設置費用の合計額の2分の1(上限2万円・1000円未満の端数は切り捨て)

または市ホームページにあります) ②市からの審査結果の通知 ③購入・設置④購入・設置後に必要書類を添付し、申請書兼実績報告書を提出
 ※申請を第三者に委任することができません
申込開始日 4月15日(水)
 ※予算に達し次第締め切り
 ホームページID 12058

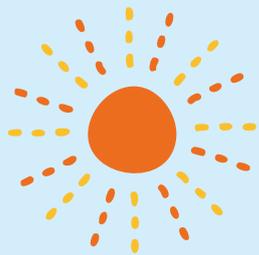
防犯機能付き電話機などの購入費用

高齢者が振り込め詐欺等の被害に遭うことを防ぐため、被害防止機能の付いた電話機などの購入・設置費用の補助を行います。補助を受けるには、購入・設置前の申し込みが必要です。
対象者 本市に住民登録がある、65歳以上の人がいる世帯などの要件を満たしている人

対象機器 着信時に相手に警告メッセージを発し、通話内容を自動録音する機能がある電話機または電話機に取り付ける機器
補助金額 購入・設置費用の合計額の2分の1(上限5千円・1000円未満の端数は切り捨て)
申請手順 ①購入または設置前に事前申込書などを提

出(事前申込書は危機管理課または市ホームページにあります) ②市から審査結果の連絡 ③購入・設置④購入・設置後に必要書類を添付し、申請書兼請求書を提出 ※申請を第三者に委任することができません
申込開始日 4月15日(水)
 ※予算に達し次第締め切り
 ホームページID 6590





補助金の活用で

家のリフォームや解体への補助
—4月1日から申込受付中—

問合せ先
■建築住宅課(☎257191)

住宅の省エネルギー化のためのリフォーム費用

脱炭素社会の実現に向け、住宅の省エネルギー化のためのリフォームにかかる費用を補助します。詳細は、市ホームページを確認してください。

対象者 市内に住民登録をしている個人で、市税を滞納していない人

対象住宅 自分が居住する個人住宅

主な補助要件 ▷市内の事業者に発注するもの ▷工事着手前(着工前)である ▷新

築、賃貸、別荘、売買などの目的の住宅でない

補助額 20万円以上の費用に対し20分の1(上限10万円)

申込方法 申請書(市ホーム

ページまたは建築住宅課にあります)に必要書類を添えて、建築住宅課へ

※予算に達し次第締め切り

ホームページID 10382

(別表) 補助対象となる改修工事

種類		内容
外装	屋根の塗装、防水など	断熱、遮熱性能が向上するもの
	外壁の張り替え、塗装など	
内装	開口部に係るもの	断熱性能が向上するもの
	床、壁、天井など全般	
設備	給排水衛生設備	節水、節電または高効率のいずれかに該当するもの
	空気調和設備	
	電気設備	
上記に付随するもの		

※補助対象とならない工事の例は、市ホームページを確認してください

空き家のリフォームまたは解体費用

空き家を住宅として改修・解体する工事の支援を行っています。必ず工事着工前に申請してください。その他の要件などがありますので、事前に建築住宅課へ相談してください。

申請方法(①・②共通) 申請書(市ホームページまたは建築住宅課にあります)に必要事項を添えて、建築住宅課へ提出

①空家活用支援事業補助金

主な対象要件 ▷空き家の所有者または空き家を取得して居住する目的でリフォームする人 ▷対象物件は個人が所有し、1年以上空き家となっている ▷工事を市内事業者が発注する ▷共同・長屋・給与住宅ではない

補助額 20万円以上の費用に対し10分の1(上限30万円・要件を満たすものは20万円加算)

ホームページID 3838

②空家解体事業補助金

主な補助要件 ▷空き家の所有者またはその相続人 ▷対象物件は、個人が所有し、1年以上空き家または特定空家となっている ▷工事を市内事業者が発注する ▷所有権以外の権利が設定されていない ▷空き家の全部を解体する

補助額 20万円以上の費用に対し10分の1(上限20万円・居住誘導区域内は10万円加算)

ホームページID 3795

ID 15379



市内で新たに就農した人に応援金を交付 専業農家の親元への就農は加算があります

高齢化に伴って農業従事者が減少している中、意欲をもって就農する人に対し応援金を交付し、地域農業の活性化を図ります。

詳しくは、農林課(☎2593)へ。



対象 令和7年1月1日以降に就農した人で、次の要件を全て満たす人

- ①市内に住所を有する
- ②主たる営農地が渋川市内にある
- ③応援金受領後も5年以上の営農を継続する意思がある
- ④市税を滞納していない
- ⑤過去において就農していた実績がない

補助額 就農時の年齢に応じて次のとおり応援金を交付します

- ▷就農時の年齢が50歳未満の人=50万円
- ▷就農時の年齢が50歳以上60歳未満の人=30万円

▷就農時の年齢が60歳以上65歳未満の人=20万円
▷市で実施している農業ふれあい体験事業の体験後、2年以内に就農した人=50万円

※農業を仕事としている専業農家の親元への就農は、10万円を加算します。また、その親が認定農業者の場合は、さらに10万円を加算します

その他 応援金支給後、5年間は営農の継続を確認します。営農の継続が確認できなかった場合には、応援金全額の返還が必要となります

ID 15380



地域農業の担い手となる農業者を応援 機械購入や施設整備に係る費用を補助します

地域農業の担い手となる農業者に対し、機械購入や施設整備への補助を行い、地域農業の維持・発展を図ります。申請開始日は6月1日(月)です。必ず機械購入前に申請書を提出してください。

詳しくは、農林課(☎2593)へ。

①・②共通事項

対象 次の全ての要件を満たす人
▷市内に住所を有する農業者などである
▷主たる営農地が市内にある
▷補助金受領後も引き続き市内で3年以上営農する
▷市税を滞納していない

申請開始日 6月1日(月)

その他 必ず機械購入前に申請書を提出し、交付決定を受けてください

①営農活動支援

内容 市内の農業者が営農を継続・発展させるために必要な機械購入や施設整備を支援します

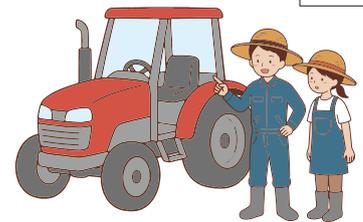
対象経費 営農を継続するために必要となる機械の購入や施設整備に係る経費

補助率 対象経費の3分の1

補助上限額など ▷認定農業者または認定新規就農者=50万円
▷新規就農後5年以内で認定農業者を目指す人=30万円
▷地域で農業を継続している人=10万円

②スマート農業支援

内容 認定農業者等がICTやロボット技術等を活用したスマート農業用機械などを導入する



費用を支援します

対象経費 スマート農業を実践するために必要な機械または施設に係る経費

補助率 対象経費の3分の1

補助上限額など 認定農業者、認定新規就農者または地域計画の目標地区に位置付けられた人=上限100万円

ID 10841



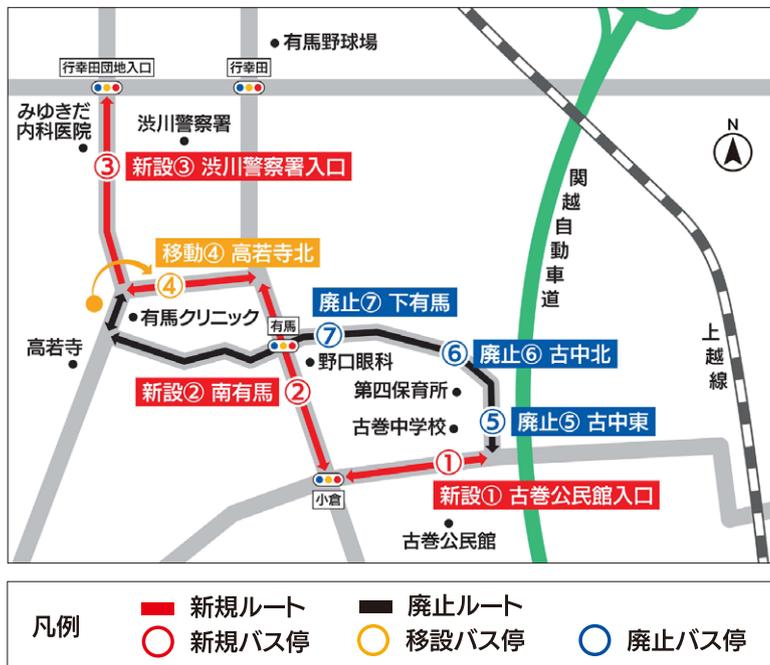
路線バス「渋川温泉～渋川スカイランドパーク線」のバス停と運行ルートが変わりました

新しく開館する古巻公民館と渋川警察署への路線バスによるアクセス向上のため、日本中央交通(株)が運行している「渋川温泉～渋川スカイランドパーク線」について、バス停の新設、移設、廃止を行いました。また、より安全なルートで運行するために、一部走行ルートを見直しました。

詳しくは、交通政策課(☎22264)へ。

バス停の変更点

- ▷新設するバス停＝①古巻公民館入口、②南有馬、③渋川警察署入口
 - ▷移設するバス停＝④高若寺北
 - ▷廃止するバス停＝⑤古中東、⑥古中北、⑦下有馬
- 走行ルート 右図のとおり



ID 12349



渋川市内から大学等に通学する大学生などの通学定期代を補助します

大学生などの経済的負担を軽減し、市民の定住の促進を図るため、列車を利用して大学等に通学する大学生などに対し補助金を交付します。

詳しくは、市民協働推進課(☎2401)へ。

対象

次の全てに該当する人
 ▷列車の通学定期券を利用して通学する大学生など
 ▷令和8年度末時点で、19歳以上25歳以下
 ▷市税の滞納がない
 ▷通学定期券の購入に要する経費について他の補助金の交付を受けていない

対象区間

渋川駅を起点として、大学等の最寄り駅までの鉄

道距離が36.1km以上の通学区間
 ※今年度から東京都など(東京都、神奈川県、千葉県)以外も対象となりました

対象期間 定期券の有効期間が、4月1日から令和9年3月31日までのもの

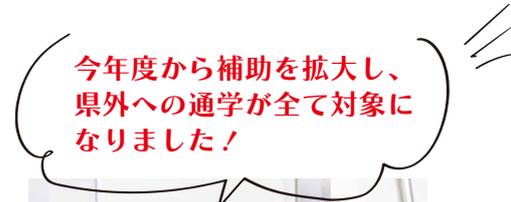
補助額 次の金額を上限に、定期券購入額の20%を補助します
 ▷新幹線の利用がある場合＝1万円/月(年間12万円上限)、
 ▷新幹線の利用がない場合＝5,000円/月(年間6万円上限)

申請手続 市ホームページを確認するか、市民協働推進課へお問い合わせください

※予算に達し次第締め切り

その他 有効期間中の定期券の

コピーがない場合は補助金の対象となりませんので、必ず申請時まで保管してください



ID 15308



マイナ保険証を福祉医療費受給資格者証として 利用できるようになりました

これまで、医療機関などの窓口で本市の福祉医療制度を利用する場合は、福祉医療費受給資格者証を提示する必要がありましたが、マイナ保険証で福祉医療制度が利用できるようになりました。併せて、受給資格者証の情報をマイナポータル上で確認できるようになりました。

詳しくは、☎保険年金課(☎2461)へ。

利用開始日 4月1日

利用方法

①医療機関などの窓口設置している顔認証付きカードリーダーにマイナ保険証をかざして本人確

認を行う

②医療費助成受給者証の確認画面で「利用する」を選択する(医療機関などのシステムにより表示は異なります)

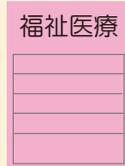
その他 利用の際は、マイナ保険証が必要です。また、福祉医療制度に対応していない医療機関などもありますので、引き続き受診時は紙の受給資格者証も持参してください(紙の受給資格者証も引き続き交付します)



これまで



マイナ保険証



紙の受給資格者証

4月1日から



マイナ保険証のみ

紙の受給資格者証を提示しなくても、マイナ保険証のみで資格確認を受けられます

ID 12130



第1回子育て支援講座の参加者を募集 運動神経を向上させる運動やあそびを体験しませんか

運動の専門家であるスポーツトレーナーから子どもの発育や発達を促進し、運動神経を向上させる運動やあそびを学びます。

詳しくは、☎こども課(☎2415)へ。

とき・対象 5月21日(木)

▷第1部=午前10時~10時45分(1歳半~3歳の子どもとその保護者)▷第2部=午前11時~11時45分(0~1歳半の子どもとその保護者)

ところ 子育て支援総合センター

講師 塚田愛さん(うごキッズトレーナー)

定員 各部15組(超えた場合は市内在住の人を優先し抽選)

※参加の可否は申込者全員にメールでお知らせします

参加料 無料

申込方法 市ホームページの応募フォームから申し込んでください

申込期限 5月7日(木)



ID 15278



武道館などのネーミング ライツパートナーが決まりました

企業などへの広告の機会を拡大し、市の新たな財源を確保することで、地域経済の活性化および市民サービスの継続的な実施を図るためのネーミングライツパートナーが決まりました。

詳しくは、**■スポーツ課** (☎2241)へ。

■武道館

ネーミングライツパートナー
（株）宮田商会

施設愛称 宮田商会武道館
渋川

ネーミングライツ料
年額60万円(税別)

契約期間 4月1日～令和13年3月31日(月)



■赤城総合運動自然公園

ネーミングライツパートナー
（株）木暮組

施設愛称 木暮組スポーツ
パーク赤城

ネーミングライツ料
年額50万円(税別)

契約期間 4月1日～令和13年3月31日(月)



ID 15191



かえでの園の 指定管理者が決まりました

市は、地域活動支援センターかえでの園の指定管理者を募集した結果、特定非営利活動法人ハンドインハンドを指定管理者に指定しました。

詳しくは、**☎社会福祉課** (☎2359)へ。



〈指定管理の概要〉

指定管理者 特定非営利活動法人ハンド
インハンド

指定期間 4月1日～令和13年3月31日
(月)

指定の経過 指定管理者に応募した法人について、選考委員会で審査を行い、指定管理者の候補者として12月の市議会定例会に提案し、原案どおり可決されました

全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会で コンニャクをテーマに発表した後藤大輝さんが最優秀賞を受賞

全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会のプロジェクト部門で、最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞した後藤大輝さん(中郷)が、市役所で受賞の報告を行いました。2月に東京都で開催された同大会で、現在、生産者の経営安定が課題となっている市特産品のコンニャク芋について、加工用バレイショを導入することで持続的な生産が実現できるとする提案が高く評価されました。

問合せ先 **■農林課** (☎2593)



▲最優秀賞を受賞した後藤大輝さん(写真中央)

ID 15309



令和8年経済センサス活動調査にご協力を 事業所に回答用の調査書類が郵送されます

令和8年6月1日(月)を基準日として、「令和8年経済センサス活動調査」が全国一斉に実施されます。

詳しくは、**DX推進課(☎④⑤7619)**へ。

対象 国内全ての事業所および企業

※個人で行っている農林漁業、家事サービス業および外国公務に属する事業所は除く

調査の種類 ①「調査員調査」＝

比較的小規模な事業所や個人経営の事業所などが対象

②「直轄調査」＝支所などを有する企業の本社が対象

調査方法 ①調査員調査＝4月頃にインターネット回答用の調査書類が郵送されます(回答した場合は調査完了)

※期日までに回答が確認できない場合、調査員が5月下旬頃に訪問して紙の調査票を配布しますので、インターネットまたは紙の調査票で回答してください



②直轄調査＝5月頃にインターネット回答用の調査書類が郵送されますので、インターネットで回答してください

ID 15310



中小企業振興会議 の委員を公募します

地域の経済を支える中小企業の振興を推進するため、「**渋川市中小企業振興会議**」の委員を公募します。

詳しくは、**商工課(☎④⑤2596)**へ。

募集人数 1人

任期 委嘱の日から令和10年3月31日(金)まで

会議 年2回開催予定

報酬 6,100円(会議1回当たり) ※所得税引き前

応募資格 「18歳以上で市内に住所があり、長期的に居住する見込みのある人」などの要件があります(詳細は、市ホームページを確認してください)

応募方法 所定の用紙に必要事項を記入して、郵送(〒377-8501・石原80)、ファクス(☎④⑤2132)、Eメール(syoukou@city.shibukawa.gunma.jp)、持参のいずれかで商工課に提出(提出書類は市ホームページを確認してください)

応募期間 4月6日(月)～5月29日(金) 必着



ID 12035



令和7年度3月補正予算の 概要をお知らせします

〈物価高騰対策事業〉

- 群馬県が実施を予定している「ぐんま賃上げプロジェクト」と連携し、引き続き「ぐんま賃上げ促進支援金」に市から奨励金を上乘せして支給 1,720万円

〈国の補正予算(第1号)に対応した主な事業〉

- 市道の拡幅工事(市道折原川島線、市道1-2258号線) 7,775万9千円
- 橋りょう補修工事詳細設計(猿沢橋、奥澤橋) 2,025万1千円

〈その他の主な事業〉

- 社会保障給付費などを増額 1億5,619万8千円
- 寄附金などを基金に積立て 13億1,074万7千円

問合せ先 **財政課(☎④⑤2414)**

3月補正予算の概要 (単位:千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	
一般会計(第8号)	40,651,472	520,607	41,172,079	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	8,826,974	33,697	8,860,671
	後期高齢者医療	1,483,757	11,866	1,495,623
	介護保険	9,309,347	56,296	9,365,643
	農産物直売事業(※)	2,934	0	2,934

※農産物直売事業特別会計の補正予算は財源振替のみ

ID 15255



上三原田の歌舞伎舞台 特別公演への寄付を募集します

2日間にわたる特別公演「創建者150年大遠忌公演」の実施に伴い、運営などの費用として、寄付を募集します。皆様のご協力をお願いします。



詳しくは、文化財保護課(☎2102)へ。

公演の内容 国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」の創建者である永井長治郎翁が亡くなり、今年で150年を迎えます。この節目の年に、観客席に屋根を設営し、2日間にわたる特別公演「創建者150年大遠忌公演」を実施します

寄付の流れ 寄付申込書を文化財保護課に提出した後で、文化財保護課からの案内に従って手続きしてください

※詳細は、市ホームページを確認してください

寄付金額 1口1万円から

※希望者は市ホームページに氏名を掲載します

ID 11626



渋川市にぎわい創出 イベント補助金の活用を

地域のにぎわいを創出し、地域の活力を高めることを目的として、各種イベントの実施に要する費用の一部を補助します。

詳しくは、商工課(☎2596)へ。

対象事業 多数の集客が見込まれ、参加者を限定しない地域の活性化に貢献するもの、または地域の特色である食材をテーマとしたものなどの要件を満たす事業

対象 構成員が3人以上であり、その半分以上が市内に在住、在勤または在学しているなどの要件を満たす団体

補助率など 対象経費の2分の1の額(上限10万円) ※実施場所が

「第2次渋川市中心市街地活性化プラン」における中心市街地内の場合は10分の10 ※詳細は、市ホームページを確認してください



▲補助金を活用して昨年度実施された「はなまるマーケット」

ID 15357



高校生写真コンテスト～春の部～を開催 最優秀賞には渋Pay5,000ポイントを進呈します

募集する写真 3月1日～5月31日(日)に撮影された市の魅力が伝わる写真(風景、イベント、



観光資源など)

募集期間 4月1日～6月5日(金)

応募資格 市内に在住・在学する高校生

応募条件 応募者本人が撮影したオリジナルの写真作品で、未発表で他のコンテストなどに応募していないものなど

※詳細は、市ホームページを確認してください

賞 ▷最優秀賞(1点)＝渋Pay5,000ポイント ▷優秀賞(4点)＝渋Pay3,000ポイント

※同期間で複数の賞は獲得でき

ません

応募方法 市ホームページにある応募フォームに必要事項(氏名またはニックネーム、電話番号、作品タイトル)を入力して送信してください

審査方法 市公式Instagramに応募作品を掲載し、閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定します

入賞作品の発表 ▷入賞作品は、令和8年7月に市ホームページで発表予定です ▷入賞者には直接通知します

問合せ先 広報課(☎2182)



事業者の皆さん 市の支援制度を 活用しませんか



問合せ先 ■企業誘致推進室(☎2111)

ぐんま技術革新 チャレンジ補助金



新技術・新製品を開発する中小企業者を支援します。

対象経費 原材料費、機械装置・工具器具費、委託費、システム開発費、クラウドサービス利用費、知財出願費

補助金額 対象経費の2分の1の額(小規模事業者は5分の4)

補助限度額 80万円

申請期限 5月15日(金)

その他 詳細は、市ホームページ(ID=8215)へ

問合せ先 企業誘致推進室
または県地域企業支援課
(☎027-226-3352)



計画の認定を受け生産性の 向上を図る中小企業者を支援



「先端設備等導入計画」を作成し、市の認定を受けることで、税制支援などを受けることができます。

支援内容 ①賃上げ表明した上で、事前に認定を受けた計画に基づき取得した設備は、固定資産の課税標準が、賃上げの程度に応じて軽減されます

▷1.5%以上の賃上げ=2分の1に軽減(3年間)

▷3%以上の賃上げ=4分の1に軽減(5年間)

②融資を受ける際、信用保証協会による信用保証のうち、普通保険などとは別枠で追加保証が受けられます

※融資・保証の審査は別途必要です

その他 詳細は、市ホームページ(ID=5671)へ



しぶかわ企業進出促進補助金



市外から市内へ本社機能の移転や、オフィス進出をする企業を支援します。

補助金の種類 ▷本社機能移転型=市外に本社機能を有する企業が、市内にその全部または一部を移転する場合に、移転に係る経費を最大1,000万円(補助率3分の2)を補助

▷オフィス進出型=市内に事業実態がなく初めてオフィスを設置する企業に、設置に係る経費に対し最大300万円(補助率3分の2)を補助

〈令和8年度からの変更点〉

▷パソコンやプリンターの購入費を補助対象経費に追加

▷「誘致重点業種」に該当する場合、補助金額への加算あり

その他 詳細は、市ホームページ(ID=8210)へ



展示会などへの 出展費用を補助



対象 市内で製造業を営む中小企業者 ※その他要件あり

対象経費 展示会などに出展するための次の経費

①小間料・ブース賃借料

②出展負担金

③展示装飾品

※令和8年度から主催者以外へ支払う経費も対象となります

補助金額 対象経費の2分の1の額(上限20万円)

その他 詳細は、市ホームページ(ID=4839)へ



創業したい
皆さんへ

市内で創業にチャレンジする人に 補助金を交付します

市内で新たに創業する人に、創業時に必要となる費用を対象に補助金を交付します。



さらに、渋川駅を中心とした「都市機能誘導区域」内で創業する人は、補助金額を最大で10万円加算します。

対象者 次のいずれかに該当する人

▷今までに事業を営んだことがなく、令和8年度内に新たに事業を開始する

▷既に市内で創業済みで、申請時に創業日から6か月以内の法人または個人事業主

※特定創業支援等事業として指定するセミナー等を受けているなど、他にも条件があります

補助対象経費 事業所を新設または改修する経費、大型備品の購入費、広告宣伝費など

※申請時に未着手のもの

補助金額 補助対象経費の2分の1の額(限度額50万円)

その他 詳細は、市ホームページ(ID=8205)へ



工場などを新設・増設する事業者に奨励金を交付します

対象施設 ▷製造業に使用する施設

▷道路貨物運送業、倉庫業、梱包業または卸売業に使用する施設

▷情報通信技術利用事業または情報処理サービス業に使用する施設

▷試験研究施設

指定基準 奨励金の交付を受けるには、対象施設が市から指定を受ける必要があります。指定基準は、次のとおり

①投下固定資産額が5,000万円以上あること

②市税に滞納がないこと

※その他基準あり

奨励金の内容 ▷工場等設置奨励金=工場などの新設・増設により課税される固定資産税相当額を交付(新設=年500万円を限度に5年間、増設=年300万円を限度に3年間)

▷雇用促進奨励金=工場などの新設・増設に伴い、新規雇用した本市在住従業員の人数に10万円を乗じた額を交付(上限500万円)

▷用地取得奨励金=用地取得費の100分の10の額を交付(上限1億円)

その他 詳細は、市ホームページ(ID=1880)へ



渋川市企業ガイドに情報を掲載しませんか

「渋川市企業ガイド」は、市内の企業や事業所の情報を掲載している市ホームページのコンテンツです。

市から企業情報を発信することで、市内企業の魅力PR、新規取引先および製品・サービス開発等の相手先の開拓や雇用促進などを支援します。

掲載要件 ①市内の事業所であること

②市の産業振興および雇用促進に関わるものであること

登録・掲載料 無料

※詳しくは、市ホームページ(ID=1889)へ



ものづくり企業に関する情報を メールで配信中です

配信内容 ものづくり企業に関する助成制度、展示会・講演会(セミナー)、その他産業に関する情報

配信方法 メールで随時配信

費用 無料

申込方法 市ホームページにある申請フォームから申し込み

その他 詳細は市ホームページ(ID=1887)へ



みんなの ひろばプラス



中川 結愛 さん
(6年)

夢は、景色や人を撮るカメラマンです。きれいで印象に残るものが好きで、山などに出かけると、写真にしたときの角度や構図を想像しながら景色を見えています。将来、私の撮った写真を見る人に衝撃を与えるカメラマンになり、富士山の迫力ある写真を撮りたいです。

渋川っ子、将来の夢を語る!!

「中郷小学校」 Vol 84

私の夢は、小学校の先生になることです。多くの先生から、勉強を優しく楽しく教えてもらった経験を、今度は自分が子どもたちにしてあげたいと思うようになりました。私の好きな理科の実験をしたり、陸上競技で学んだことも教えてあげたりしたいです。



栗原 創平 さん
(6年)



水江 智哉 さん(3年)



私自身がけがを負ったことをきっかけに、校内での安全を啓発する作品を作りました。デザインのバランスを整えるため、けがの部



位を左右に分け、足のラインをまっすぐカットできた点が気に入っています。

作品名:階段けがに注意
種別:ピクトグラム
サイズ:縦23cm×横23cm

きらり No.23 サークル仲間

—公民館利用団体の紹介—

プアレファ伊香保

活動日時 第2・4月曜日
午後1時30分～3時
活動場所・問合せ先
伊香保公民館 ☎025777

私たちは、プアレファ伊香保というフラダンスチームです。伊香保ハワイアンフェスティバルが初めて開催された平成9年に発足し、フェスティバルには毎回参加しています。フラダンスの魅力は、年齢に関係なく踊れることです。すてきな衣装を着て、仲間たちと楽しく活動しています。

伊香保ハワイアンフェスティバル以外にも、市民文化祭や伊香保公民館まつりなどに参加しています。また、施設に向いてフラダンスを披露しています。

フラダンスに興味がある人、楽しく体を動かしたい人、どなたでも大歓迎です。ぜひ、参加してみてください。



▲練習の様子



▲昨年も伊香保ハワイアンフェスティバルに参加

紹介しまーす！！ 地域おこし協力隊のこと。 -Vol.1-



▲胡隊員の Instagram

台湾・高雄市出身。令和6年10月1日に着任し、現在2年目。



インバウンド観光振興分野
こげんよう
胡玄燁 隊員

どのような活動を行っていますか？

海外誘客を目的に、市内イベントや観光資源を取材し、英語と中国語でSNS発信を行っています。
都内のハイヤー会社で欧米のお客様の送迎や観光案内を担当していた経験を生かし、バス会社のツアーに同行したり、チラシ校正や予約対応などの観光業務を現場で

学びながら活動しています。SNSを通じて問い合わせを受けた海外のお客様を、石段街や人気アニメ作品の舞台へ案内し、「夢がかなった」と喜んでいただけたことが大きな励みとなっています。



▲メキシコからのお客様と

市民の皆さんにメッセージをお願いします！

渋川での暮らしは快適で、四季折々の伊香保の風景は何度見ても新鮮です。アコーディオンサークルにも参加し、地域とのつながりも広がりました。これからも観光と国際交流の架け橋となるよう取り組んでいきますので、どうぞよろしくをお願いします。

我が家の Vol.85 ペット自慢

ぶあ(5歳・左)
あろ(2歳・右)

毎日幸せをもらってます！

関根愛美さん(吹屋)

カカ(1歳2カ月)

保護して1年。今では我が家の中心です。

松村啓一さん(金井)

手話で思いを伝えよう vol.13

「新生活」

両手を上向きにしてすぼめ、パッと開きながら下げ、【新しい】の手話表現をします。

市聴覚障害者福祉協議会 木村さん

両手の手のひらを前に向け、親指と人指し指を伸ばして、Lの形にし、2回右に回し、【生活】の手話表現を続けます。

会話形式で学びましょう
「朝はどんな方法で起きていますか？」

動画はこちら

問合せ先 本社会福祉課 ①@2359・②@2327

2/14 発表しまーす!!地域おこし協力隊のこと。 地域を盛り上げる活動と進行状況を報告

当日の様子を
収めた動画は
こちら▶



市民会館で「市地域おこし協力隊活動報告会」を開催しました。市内で活動する地域おこし協力隊員と協力隊卒業生が、これまで取り組んできた活動や成果を、プレゼン発表や展示などを通して紹介。来場した約300人は、隊員・卒業生の取り組みを見聞きして回ったり、隊員との交流を深めたりしながら、地域おこし協力隊が果たす役割について理解を深めました。

3/3 渋川幼稚園のひな祭り会 おいしい!楽しい!ひな祭り



渋川幼稚園で、ひな祭り会を開催しました。折り紙や紙粘土などで作ったひな祭りの作品を、クラスごとに発表した後、○×ゲームを実施。「ひな祭りは林檎の節句といわれている」などの問題が出題されると、園児たちは正解だと思う方に移動してゲームを楽しみました。最後は、全員でひなあられを堪能しながら、桃の節句を過ごしました。

2/22 猫の日フェスタ2026 猫で盛り上がる敷島駅前

敷島の一部地域がかつて「猫村」と呼ばれていたことと、2月22日が「猫の日」であることから、JR敷島駅前を歩行者天国にした「猫の日フェスタ2026」が初めて開催されました。猫に関連した食べ物等の販売や、猫のフェイスペイント体験、保護猫の譲渡会等を目当てに、会場は多くの家族連れなどでにぎわいました。



2/21 渋川市20周年記念式典
750人が市の節目を祝う



市民会館で渋川市20周年記念式典を開催しました。市内在住の高校生2人が式典を進行し、市の発展に貢献した人への感謝状贈呈や、節目を祝い市のさらなる発展を誓う万歳三唱、また、渋川市民吹奏楽団と市内の小中学生が演奏を披露。出席した市民や周辺自治体、企業などの関係者が一体となって、市の20周年を祝いました。

—〈表紙の紹介〉—

3/11 国道17号渋川西バイパス パンジー保育園マラソン大会
開通前の道路で思い出作りのマラソン大会

開通前の国道17号渋川西バイパス道路内で、パンジー保育園のマラソン大会が開催されました。開通すると人は走ることでできない道路を元気いっぱい走る44人の園児たち。年少児は0.5km、年中・年長児は0.9kmに挑み、最後まで一生懸命にゴールを目指しました。ゴール後には、多くの園児が「走るのが楽しかった」と笑顔を見せていました。



3/14 国道17号渋川西バイパスの開通式典
渋滞緩和と安全な交通へ期待

中村から金井に延びる渋川西バイパスの未開通区間(渋川(入沢町)～金井)が完成し、開通式典が開催されました。渋川雷太鼓の演奏やゆるキャラの登場で、にぎやかな雰囲気の中、テープカットを挙行。最後に、完成した道路を初めて車が走る「通り初め」が行われ、新たな道路の完成を祝いました。今回の開通により、市内の交通渋滞の緩和が期待されます。



おでかけ情報 PRING

4/19

第25回白井宿八重ざくら祭り

八重桜が彩る街道を白井城ゆかりの武者たちが練り歩く

とき 4月19日(日)

ところ 白井宿

内容 ▷武者行列=午前10時30分~正午
▷山車の披露=午後0時30分~2時30分(予定・いずれも雨天中止)

※その他、地域の特産品等の販売や、一般のフリーマーケットなどが出店する「六斎市」も開催します

駐車場 ①道の駅こもち ②子持ふれあい公園 ③子持行政センター ④渋川医療センター

※混雑緩和のため公共交通機関や①~③間を運行するシャトルバスを利用してください

ホームページID 188

問合せ先 ■観光課(TEL)22873)



4/18

しぶかわ桜まつり

桜、食べ物、ステージなど見どころが盛りだくさん!



とき 4月18日(土)午前10時~午後3時 ※荒天中止

ところ 市総合公園自由広場(雨天の場合は同体育館)

内容 ステージイベント、出店コーナー、スタンプラリー、子どもブース、乗り物コーナーなど

その他 同会場で渋川バザールやMM-1フェスティバルを開催します

ホームページID 8168

問合せ先 渋川商工会議所青年部担当(TEL)080-4384-0511)または■都市政策課(TEL)258307)

4/19

三国脇往還白井宿 第33回彌酔の句会

歴史ある風景を題材に一句

とき 4月19日(日)

ところ ▷市地域福祉センター
こもちの湯 ▷白井宿

受付時間 午前9時~正午

投句 吟行句2句まで(未発表作品に限る)

参加料 ▷一般(高校生以上)=1,000円
▷小中学生=500円

その他 ▷7月下旬頃までに、参加者全員に句集を郵送します。受賞者には賞状も郵送します
▷筆記用具を持参してください

ホームページID 1050

問合せ先 ■生涯学習課(TEL)22500)



営業中

メープルヴィレッヂこもち

自然の中に泊まって、食べて、思い出づくり

利用期間 4月1日~10月31日(土)

休場日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ※4月29日(祝)~5月5日(祝)、7月1日(水)~8月31日(月)は開場

使用料 ▷バンガロー棟=6人用(1万2,570円)、10人用(2万950円)、12人用(2万5,140円) ▷バーベキュー

棟(日帰り)=1卓(1,880円)

利用方法 電話でメープルヴィレッヂこもち(TEL)532344)へ

その他 バーベキュー棟を利用する際は、食材・炭などを持参してください

ホームページID 4718

問合せ先 ■観光課(TEL)22873)



春のイベント 2026 S

4/29

第38回小野上温泉まつり

温泉の恵みと伝統芸能などを楽しむ春の1日



とき 4月29日(祝)午前9時30分～午後4時(予定)

※雨天決行・荒天中止

ところ 小野上温泉センター駐車場

内容 伝統芸能、山車お囃子、緑化苗木配布、物産品の販売、歌謡ショー、カラオケのど自慢大会(午

前8時30分から受付開始)、フリーマーケットなど

その他 当日は小野上温泉センターを無料開放します(午前9時～午後6時)

ホームページID 183

問合せ先 観光課(TEL)22873)

4/19

本市出身の写真家 蜂巢文香さん美術館ギャラリートーク

企画展「蜂巢文香展～ちいさな怪獣～」関連イベント

とき 4月19日(日)午後1時30分～3時30分(予定)

ところ 市美術館・桑原巨守彫刻美術館

内容 企画展作家による展示の解説のほか、作家と直接会話が出来ます

参加料 無料(入館料が別途必要)

参加方法 当日直接会場へ

ホームページID 15239

企画展は5月10日(日)まで開催

入館料 300円(中学生以下、65歳以上、障害者手帳を持っている人と付き添いの1人は無料)

問合せ先 市美術館(TEL)23215)



6/7

音楽の絵本 プレミアム

親子で楽しむクラシック



とき 6月7日(日)午後2時開演

料金 全席指定1,500円(当日1,800円)

※3歳以上有料(3歳未満の子どもは保護者の膝上にて無料)

前売り券発売日 4月11日(土)午前9時から(電話予約は午後1時から)

問合せ先 市民会館(TEL)22261)

5/2
3

ホールでピアノを弾いてみよう!

市民会館大ホールのグランドピアノを30分間自由に弾いてみませんか?

とき 5月2日(土)、3日(祝)の午前9時30分～午後5時20分間の12枠 ※1枠30分(先着順)

対象 どなたでも

定員 先着24人(枠)

参加料 1枠1,000円

申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて市民会館へ ※連続2枠まで申し込みできます

※申込用紙は市民会館にあります。また、右下の2次元コードからダウンロードできます

申込期間 4月12日(日)～5月1日(金)

※市民会館の休館日を除く午前9時～午後5時

問合せ先 市民会館(TEL)22261)



助成対象が9価ワクチンのみに なりました

定期接種におけるHPV（ヒトパピローマウイルス）感染症予防接種で使用可能なワクチンが、9価ワクチンのみとなりました。

これに伴い、市が指定する任意の予防接種（行政措置）における、男子のHPV感染症予防接種への助成も、9価ワクチンのみを対象とします。
対象 ▽定期接種Ⅱ小学6年生～高校1年生に相当する年齢の女子



▽行政措置Ⅱ①小学6年生～高校1年生に相当する年齢の男子、②令和7年度に接種を開始したが、接種が完了していない高校2年生相当の年齢の男子（令和8年度のみ助成対象）

自己負担金 無料

対象ワクチン HPV9価ワクチン

※既に2価ワクチンまたは4価ワクチンで接種を開始している場合は、医療機関へ相談ください。9価ワクチンに切り替えて接種できる可能性があります

接種回数 3回

※9価ワクチンを15歳未満で接種開始した人は、全2回の接種で接種を完了することができます

実施医療機関 ▽定期接種Ⅱ

県内実施医療機関または県外の医療機関（県外で接種する場合は、事前に市保健センターへ連絡してください）

▽行政措置Ⅱ広域内の実施医療機関のみ（広域内の実施医療機関は、市ホームページで確認してください）

予診票 ▽定期接種Ⅱ中学1年生の対象者に郵送します

※小学6年生または予診票を紛失した人で、接種を希望する人は、母子健康手帳を持参して市保健センターへ来てください

▽行政措置Ⅱ市保健センター窓口で配布します。母子健康手帳を持参して市保健センターへ来てください

接種方法 事前に予診票を受け取り、医療機関に予約を行ってください。接種当日は、本人確認書類（マイナンバーカードなど）と母子健康手帳、予診票を持参して、実施医療機関で接種してください

問合せ先 ■市保健センター

☎⑤1321

ホームページID 439、11223

帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成

定期接種と任意接種で対象者が異なります

《共通事項》

接種に使用するワクチン 生ワクチン（1回接種）か組換えワクチン（2回接種）のいずれか

問合せ先 ■市保健センター
☎⑤1321

《定期接種》

対象者 次のいずれかに該当する人

- ①年度内に65歳になる人
- ②年度内に70・75・80・85・90・95・100歳になる人（令和7年度～11

年度までの経過措置）

③60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の免疫機能障害により、日常生活が不可能な人

自己負担額 ▷生ワクチン＝2,000円 ▷組換えワクチン＝1回につき6,000円

予診票 ▷対象者①と②に該当する人＝令和8年4月上旬に個別に発送します ▷対象者③に該当する希望者＝市保健センターに申請してください

ホームページID 12065

《任意接種》

対象者 接種当日に50歳以上で、定期接種の対象にならない人

自己負担額 医療機関が定めた接種費用から次の助成額を引いた額
▷生ワクチン＝6,000円助成
▷組換えワクチン＝1回につき1万5,000円助成

※過去に市の助成を受けて接種を完了している人は対象外

予診票 市保健センターに申請してください

ホームページID 9948

麻しん風しん任意予防接種費用の一部助成

対象は麻しん風しんの抗体価の低い人

対象者 抗体検査の結果、麻しんまたは風しんの抗体価が低いとされた人で、次の①～④のいずれかに該当する人

- ①0歳児の同居者
- ②妊娠を希望する女性
- ③妊娠を希望する女性の同居者
- ④妊婦の同居者

使用ワクチン 麻しん風しん混合ワクチン、麻しん単独ワクチン、風しん単独ワクチン

自己負担額 医療機関が定めた接種費用から次の助成額を引いた額

▽麻しん単独ワクチン⇨3000円助成
▽風しん単独ワクチン⇨3000円助成
▽麻しん風しん混合ワクチン⇨5000円助成

接種方法 事前に市保健センターで申請し、予診票を受け取ってから、医療機関に予約をしてください

抗体検査 県は、麻しんと風しんの抗体検査事業を実施しています。詳細は、左の2次元コードを確認してください



▲麻しん抗体検査



▲風しん抗体検査

4月からの高齢者肺炎球菌予防接種

肺炎の重症化予防に定期または任意接種を

《高齢者肺炎球菌定期接種》

「広報しぶかわ」3月号に掲載した、高齢者肺炎球菌の定期接種について、4月1日からの自己負担額が決まりました。

自己負担額 3000円
ホームページID 8138

《高齢者肺炎球菌任意接種》

対象者 接種当日に66歳以上の
※過去に市の助成を受けて接種をした人は対象外となります
使用するワクチン 薬事承認されている肺炎球菌ワクチン

助成額 2000円

予診票 接種を希望する人は、市保健センターに問い合わせてください

実施医療機関 渋川広域圏内の予防接種委託医療機関
問合せ先 ■市保健センター
(☎25)1321

ホームページID 440

RSウイルスの母子免疫ワクチン接種

令和8年4月から定期接種に追加されました

RSウイルス感染症は、RSウイルスによって引き起こされる呼吸器の病気です。生後6カ月以内の児が感染すると、重症化するリスクが高いとされています。

生まれてくる赤ちゃんのRSウイルス感染症予防を目的として、令和8年4月1日から、妊婦のRSウイルスの母子免疫ワクチン接種が定期接種に追加されました。

対象者 妊娠28週0日～36週6日

の妊婦(妊娠毎に1回まで対象)

自己負担額 無料

予診票 予診票は、母子健康手帳交付と同時に配布します
※令和7年度に母子健康手帳を受け取っている対象者には郵送します

接種方法 実施医療機関に予約をしてください。接種日当日は、予診票・母子健康手帳(妊娠している児のもの)・本人確認書類(マイナンバーカードなど)を持参してください。接種に当たっ

ては、医師による体調の確認を受けた上で、接種してください
※里帰りなどの理由で県外で接種する場合は、接種方法が異なります。事前に市保健センターへ連絡してください

その他 実施医療機関や健康被害救済制度などについては、ホームページを確認してください

問合せ先 ■市保健センター
(☎25)1321

ホームページID 15298

助成希望者は必ず事前に申請を

対象者・助成額など 別表1
のとおり

申請方法 医療機関へ予約

後、受診前に保険年金課または各行政センターへ(市国保)

加入者は電子申請ができます)

申請時に持参するもの 保険

資格の分かるもの、受診シール、質問票、振込先口座情報

が分かるもの(別表2の医療機関以外で受診する人のみ)

※受診シールと質問票は5月

下旬ごろに郵送します(届く前に申請する人は持参不要)

助成方法 ▽別表2の医療機関で受診Ⅱ助成券発行

▽別表2以外Ⅱ受診後に助成

金を口座へ振り込み

注意事項 ▽本市の助成制度

による人間ドック、特定健康

診査、後期高齢者健康診査、

わかば健康診査を受診できる

のは、年度内にいずれか1回

のみ

▽受診日当日に市国民健康保

険などから脱退している場合、市の助成は受けられません

▽検査結果に応じて、市や県

後期高齢者医療広域連合から

保健事業などを案内する場合があります

ホームページID 1208

詳しくは、[市国民健康保険年金課](#)

(☎2429)へ。

国保人間ドック

検診費助成申請

はこちらから



(別表1) 令和8年度人間ドック検診費助成について

医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	国民健康保険税を完納している世帯で、特定健診わかば健診を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納しており、後期高齢者健康診査を受診しない人
申請期限・受診期限	令和9年3月31日(水)	令和9年1月30日(土) ※申請期限は令和9年1月29日(金)
対象の検診(※1)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診)	
助成額	検診費の3分の2以内	
上限額	①日帰り 2万5,000円 ②二日 3万円 ③脳	2万円

※1 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件となります。助成の対象になるかは、事前に医療機関に確認してください

(別表2) 令和8年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	人間ドックの種類		
		日帰り	二日	脳
洪川市	石北医院	○	-	-
	大谷内科クリニック	○	-	-
	川島内科クリニック	○	-	-
	北関東循環器病院	○	○	○
	洪川中央病院	○	-	○
	塚越クリニック	○	-	-
	北毛病院 ※2	○	-	○
前橋市	群馬県立心臓血管センター	○	○	○
	群馬中央病院	○	○	○
	群馬県健康づくり財団	○	-	-
高崎市	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	○	○	○
	三菱クリニック	○	-	-
	日高病院	○	-	○
その他	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ	○	-	-
	角田病院(玉村町)	○	○	○

※2 組合員か否かで検診費が異なります(申請時に確認)

50歳以上が対象の胃がん検診(胃内視鏡検査)

早期発見・早期治療のため2年に1度は受診を

検査を希望する人は申し込みをしてください。

対象者 令和9年3月31日(水)現在で50歳以上の人
申込方法・指定医療機関など

「受診の手引き」(広報しぶかわ4月号と合わせて配布)または市ホームページ(ID=5727)を確認してください

受診間隔 2年に1回

実施期間 6月1日(月)~12月19日(土)

自己負担金 2,000円(50歳の方は無料)

※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります

詳しくは、[市保健センター](#)(☎1321)へ。

初めて対象となる

50歳になる人は

自己負担金が **無料** です!!



初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳の人(昭和51年4月1日~昭和52年3月31日生まれ)は、無料で受診ができます。

対象者全員に必要な書類を郵送しますので、申し込みは不要です。直接、医療機関へ予約をしてください。

犬の飼い主の皆さんへ

犬の登録と注射は 飼い主の義務ですよ!!

犬の飼い主には、犬の登録(犬の生涯に1回)と、年1回の狂犬病予防注射の接種が、狂犬病予防法で義務づけられています。

登録済みの犬の飼い主には、3月下旬以降に「狂犬病予防注射のお知らせはがき」を送付します。はがきの内容を確認して、必ず予防注射を接種してください。

詳しくは、[環境課\(☎2114\)](mailto:環境課@2114)へ。

注射の日程や費用など

集合注射の日程 4月14日(火)～5月17日(日)の間で、計12日間実施します。詳細は、市ホームページ(ID=1466)で確認してください
※どこの会場でも接種できます

費用 ▷登録と注射=1頭6,500円
▷注射のみ=1頭3,500円

持ち物 はがき(郵送された人のみ)、費用

その他 ▷当日は、犬を押さえられる人が連れて来てください ▷ふん

は必ず飼い主が持ち帰ってください
▷犬の死亡や行方不明、住所や飼い主の変更があったときは、必ず環境課へ届け出てください

動物病院でも登録・注射 ができます

動物病院でも犬の登録と注射ができます(3月を除く)。ただし、接種費用のほかに診察料が必要になる場合があります。動物病院で受ける場合も、はがきを忘れずに



持参してください。

別表3の動物病院では、登録と注射および鑑札と注射済票交付手続きが同時にできます。

(別表3) 鑑札と注射済票の交付を受けられる動物病院

名称	所在地	電話番号
おきむら動物診療所	渋川/御蔭	23-0715
うつのみや動物病院	吉岡町	54-3062
田中動物病院		55-5211
高橋獣医科医院	榛東村	54-4097
あおば獣医科医院		54-4360
星野獣医科医院		54-3080
たかはし動物クリニック		54-1764
パン アニマルクリニック		050-1809-2211

犬や猫は愛情と責任を持って適切に飼いましょう

Ⅲ 犬の適切な飼い方

- 周辺環境に適応できるようなしつけや、飼い主の制止に従う訓練をしましょう
- 欲求不満や外からの刺激が強いと、ストレスで吠えるなどの行動を起こします。適度な運動や適切な食事管理をしましょう
- 逃げないように必ずリードを付けて散歩をしましょう
※首輪が緩んで外れたり、リードが傷んで切れたりするので、定期的に点検をしましょう
- 散歩の時は、袋を必ず持ち、ふんは必ず持ち帰りましょう

Ⅲ 猫の適切な飼い方

- 屋外で飼うと、交通事故などの危険だけでなく、他人の敷地に排せつする、他人の所有物を傷つけるなど、周辺住民に迷惑がかかるので、家の中で飼いましょう
- みだりな繁殖を防ぐため、去勢・不妊手術をしましょう
※繁殖制限をしないと、みだりに繁殖し、適正な飼育ができなくなったり、世話ができない子猫などが、殺処分されることがあります。また、外飼いの場合、騒音や悪臭などで周囲の環境に

支障を及ぼす恐れがあります
※市は、猫の去勢・不妊手術費の補助金を交付しています。詳しくは、市ホームページ(ID=7172)で確認してください

Ⅲ 虐待や遺棄の禁止

飼い主は、終生責任を持ってペットの面倒をみてください。飼えなくなっても、絶対に捨てないでください。犬や猫などの愛護動物を虐待したり捨てたりすると、犯罪行為として懲役や罰金に処せられます。

ホームページID 6997

本庁・各行政センターの電話番号

- 本庁舎・第二庁舎 ㉓22-2111
- 子持行政センター ㉓24-1211
- 伊香保行政センター ㉓72-3155
- 赤城行政センター ㉓56-2211
- 小野上行政センター ㉓59-2111
- 北橋行政センター ㉓52-2111

※開庁時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分



人口と世帯/令和8年2月末現在

- 人口 71,121人(男34,805人、女36,316人)
- 世帯 32,968世帯
- 2月のうぶごえ 男の子12人 女の子10人

情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID(数字)でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ①IDにチェックを入れる
- ②検索バーにIDを半角で入れて検索



お知らせ

ID 11292 地域課題解決に向けた講演会などを支援

補助対象事業 共生社会、女性活躍、少子化および人口減少対策、産官学金労の連携DX(デジタルトランスフォーメーション)、防災、移住・定住、子育て、地域産業の振興、過疎地域振興等をテーマとし、市の課題解決・魅力向上を目的とした講演会など

補助対象者 構成員が3人以上の団体で、半数以上が本市住民であることなど

補助金額 限度額30万円(補助率10分の10)

申請方法 補助金交付申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、総合政策課へ

問合せ先 総合政策課(㉓8419)

ID 12339 令和8年春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(月)～15日(水)

年間スローガン 運転は心とアクセル おだやかに

サブスローガン おおきくをあげてしらせるよ ここにいることわたること

問合せ先 危機管理課(㉓2130)

ID 12171 子ども会に加入条件・会費 各子ども会で異なるため、左の2次元コードから市子ども会育成会連絡協議会事務局(生涯学習課内)へ問い合わせください

問合せ先 生涯学習課(㉓22500)



ID 15211 貸し出し等希望農地のマッチングを促進

遊休農地の発生防止・解消を図るため、貸し出しや売買を希望する農地の情報をホームページと農業委員会事務局窓口で公表しています。貸し出し等を希望する農地所有者と農地の借り受けなどを希望する人は、必要書類(ホームページにあります)を作成の上、本人確認書類を添

ID 427 特定疾患患者等に見舞金を支給します

対象 市内に住む特定医療費(指定難病)受給者、特定疾患医療受給者または小児慢性特定疾病医療費受給者

豚熱のまん延防止にご協力ください

ID 6568

県内で、養豚場での豚熱患畜や、豚熱に感染した野生イノシシの確認が続いています。豚熱ウイルスは、野生のイノシシが媒介します。豚熱まん延を防ぎ、畜産業を保護するため、次の点に注意してください。

注意事項 ▷野生イノシシの生息域である山林への立ち入りを控える
▷なるべく養豚場に近づかない



その他 豚熱は、人には感染せず、豚熱に感染した豚肉が、市場に出回ることはありません。仮に豚熱に感染した豚肉を食べても、人体に影響はありません

問合せ先 農林課(㉓22593)

えて農業委員会事務局へ持参してください。

なお、実際の契約に当たっては、農地の状況・条件などを考慮し、当事者間で話し合ってください。

問合せ先 農業委員会事務局(㉓22920)

※平成27年4月1日以降に見舞金の申請または支給を受けていない人に限る

支給回数 患者1人に対し生涯に1回限り
支給額 1万円

申請方法 見舞金の振込先口座番号が分かるもの、特定医療費(指定難病)受給者証の写し、特定疾患医療受給者証の写しまたは小児慢性特定疾病医療受給者証の写しを持参し、社会福祉課または各行政センターへ

問合せ先 社会福祉課(㉓22359)

**犬のふん害防止の
チョークを配布します**

ID 11005



市は、放置された犬のふんを黄色のチョークで囲むことで、迷惑していることを飼い主に知らせ、飼い主のマナーの向上を促し、犬のふんの放置をなくすことを目的に、「イエローチョーク作戦」を実施しています。

配布物 黄色のチョーク

対象 市内在住で犬のふん害に困っている人

申込方法 届出書(環境課、各行政センターまたは市ホームページにあります)を環境課または各行政センターへ

使用方法 ①道路上に放置されたフンの周りをチョークで囲む

②横に発見した日時を書く

注意事項 ▷許可なく私有地や他人の管理地には書かないでください
▷実施の際は、車などに十分注意してください

問合せ先 環境課(☎2114)

ID 8826 **生ごみは入っていません袋を配布します**

対象 ①生ごみ堆肥化処理容器または電動式生ごみ処理機で自家処理している世帯
②生ごみを直接畑に埋めるなどし、自家処理している世帯
申込開始日 4月16日(木)
※配布予定枚数に達し次第締め切り
申込方法 生ごみは出しま宣言書(環境課、各行政センターまたは市ホームページにあります)と紙に印刷した写真(生ごみを自家処理していることが分かるもの)を環境課または各行政センターへ

配布内容 「生ごみは入っていません袋」1世帯当たり70枚

専用指定ごみ袋の利用方法
宣言書の提出時に付与される宣言番号を「生ごみは入っていません袋」に記載し、普段利用しているごみ集積所へ出してください。ただし、生ごみの混入が確認できた場合は、収集は行いません。また、プラスチックの分別収集に出すものは「生ごみは入っていません袋」に入れられません。プラスチック専用指定ごみ袋を利用してください

ID 5550 **じん臓機能障害者などに通院交通費を助成**

助成要件 次の①～④の全てに該当する人
①本市に住所がある
②じん臓機能障害または小腸機能障害の身体障害者手帳を所持している
③医療機関まで往復2キロ以上の通院を要する
④当該年度の市民税が非課税
※入院中や病院の送迎を利用している人、生活保護を受給している人は対象外
申請方法 申請書(医師により通院証明済であること)、身体障害者手帳、印鑑、助成

ID 419 **福祉ハイヤー料金助成事業**

助成要件 市内に住所を有し、在宅で生活する18歳以上

問合せ先 社会福祉課(☎22359)

申請方法 指定の様式(社会福祉課にあります)に必要書類を添えて社会福祉課へ

申請方法 指定の様式(社会福祉課にあります)に必要書類を添えて社会福祉課へ

※専門医が認めた場合に限り両耳分の支給が可能

④補聴器の装用により、言語の習得等において効果が期待できると専門医が認めた児童

※専門医が認めた場合に限り両耳分の支給が可能

ID 416 **難聴児の補聴器購入などを支援**

補助対象要件 次の全てに該当する児童の保護者
①本市に住所がある18歳未満の児童
②両耳の聴力レベルが30デシベル以上である児童
③身体障害者手帳上の聴覚障害者に該当しない児童
④補聴器の装用により、言語の習得等において効果が期待できると専門医が認めた児童

ID 9579 **新卒者を採用予定の企業向け求人説明会**

問合せ先 ハローワーク(☎22596)

ハローワーク(☎22596)は、令和9年3月新規学校卒業予定者(大学・短大・高专・専修・高校・中学校)の採用を予定している企業(事業所)を対象とした求人説明会を開催します。

とき 5月22日(金)午後2時

ところ 市民会館

問合せ先 ハローワーク(☎22596)

の人で、次の①～③の要件を全て満たす人
①身体障害者手帳1級・2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級に該当
②自動車税または軽自動車税の減免を受けていない
③市県民税が非課税
助成方法 利用券によりハイヤーの基本料金(初乗り分)を助成します
※利用券の交付枚数は、1ヵ月2枚まで(年24枚まで)
申請方法 障害者手帳を持参し、社会福祉課または各行政センターへ
問合せ先 社会福祉課(☎22359)

シルバー人材センター で働きませんか

市内在住の、健康状態が良好で、働く意欲を持つ60歳以上の人を対象に、入会説明会を開催します。

とき 4月8日・5月13日・6月10日・7月8日・8月12日・9月9日(全て水曜日)午後1時30分

ところ シルバー人材センター
その他 予約不要

問合せ先 シルバー人材センター(☎24688)または高輪福祉課(☎22257)

ID 9607 住宅ローンフラット 35【地域連携型】

【フラット35】は、金融機関と住宅金融支援機構が提携した、「全期間固定金利型住宅ローン」です。

【フラット35】地域連携型は、市と住宅金融支援機構が連携し、住宅取得に対する市の支援制度と併せて、【フラット35】の借入金利を一定期間引き下げる制度です。

引下幅 年0.25%または年0.5%

引下期間 当初5年

申請方法 【フラット35】借入

契約までに、所定の申請書(各担当課または市ホームページにありますが)に必要書類を添えて各担当課へ提出し、審査後、発行された証明書を利用する金融機関へ提出してください。

対象支援・問合せ先 ▽移住者住宅支援事業助成金

■市民協働推進課(☎2401)
▽空家活用支援事業補助金
■建築住宅課(☎7191)
▽居住誘導区域特定促進事業補助金
■都市政策課(☎22073)



催し物

ID 12129 「赤城自然園」 森までクライム

電動アシスト自転車「あじサイクル」をレンタルして赤城自然園までのヒルクライムにチャレンジし、園内散策を楽しんでくれる人に赤城自然園の招待券を進呈します。

とき 4月25日(土)～11月29日

対象 高校生以上の人(写真付き身分証明書の提示が必要)

受付場所 渋川駅前プラザ

※受付時間は午前9時～午後1時

事前予約 電話または直接駅前プラザ証明サービスコーナー(☎240022)へ

※受付時間は午前10時30分～午後6時30分(火曜日を除く)

問合せ先 ■商工課(☎2596)



募集

ID 12158 渋川子ども歌舞伎 教室の参加者

とき 5月～11月の土・日曜日午後1時30分～3時30分(全13回程度)

ところ 渋川公民館ほか

対象 原則市内在住または在学の小学3年生～中学2年生

参加料 一人3000円

申込方法 下の2次元コードから申し込むか、



参加申込書(市ホームページにあります)を持参または電話で生涯学習課へ

申込期限 4月30日(木)

その他 市民総合文化祭で歌舞伎発表会を予定

問合せ先 ■生涯学習課(☎22500)

母の日フラワーアレンジメント 教室の参加者

とき 5月10日(日)
①午前10時～11時30分
②午後1時30分～3時

ところ 市民会館

対象 市内在住の5歳から小学6年生までの児童

※本教室では花切りばさみを使用します

定員 各回20人(抽選)

参加料 2,000円

申込方法 右の2次元コードからの申し込み

申込期間 4月11日(土)午前9時～20日(月)正午

問合せ先 市まちづくり財団(☎257070)



ID 15215 3回連続講座「災害に強い地域を作る」の受講者

とき ①5月16日 ②5月30日 ③6月13日(全て土曜日)午前10時～正午

ところ 古巻公民館

内容 異なる内容の3回講座で、起こりうる災害と未来への備えなどについて学びます

定員 30人(先着順)

参加料 無料

申込方法 下の2次元コードからの申し込み



申込期間 4月15日(水)～5月8日(金)

問合せ先 ■生涯学習課(☎22500)

ID 15039 放課後児童クラブの 支援員など

放課後児童クラブは、児童の安全確保、学習の環境づくりなどを行う支援員や補助員を募集しています。

勤務日時 平日の午後や土曜日、長期休業(夏休み等)など

※クラブにより異なります
勤務場所 市内の放課後児童クラブ

申込み・問合せ先 本子ども課(☎22415)

ID 15284
社会教育委員

募集人数 1人(選考)

任期 6月1日(月)～令和10年5月31日(水)(2年間)

応募資格 市内在住の20歳以上の人で、社会教育に関する見識があり、年3回程度の会議に出席できる人

応募方法 応募用紙(生涯学習課または市ホームページにあります)に、住所・氏名・職歴などと作文(2問・800字程度)を記入し、郵送(〒377-8550 石原80)、ファクス(☎2132)、メール(✉st

市政などへの意見を聞く「市政モニター」の登録者を募集します

ID 15324



対象 次の要件を全て満たす人
▷市内に住所を有する18歳以上
▷公務員や地方公共団体の議会の議員ではない
▷同一世帯に市政モニターに応募する人がいない

▷前年度に市政モニターに登録していない

任期 登録日～令和9年3月31日(水)

活動内容 年4回程度市政に関するアンケートに回答するなど

報酬 活動実績に応じ、500円相当の渋谷ポイントを支給します

定員 10人程度(年齢などの条件で選考)

申込方法 市ホームページにある応募フォームから申し込むか、氏名・住所・年齢・職業・電話番号・メールアドレスを電話、ファクス(☎3018)、メール(kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)または直接広報課へ

申込期限 4月30日(木)午後5時15分(必着)

その他 市政モニターへのアンケート結果等は、個人が特定できない形で、市ホームページなどで公表します

問合せ先 本広報課(☎22182)

ogaku@city.shibukawa.gunma.jp)または持参で生涯学習課へ

応募期限 4月20日(月)(必着)

問合せ先 生涯学習課(☎22500)

ID 15317
手話奉仕員養成講座の受講生

入門課程

とき ①5月20日～11月18日の毎週水曜日午後1時30分～3時(全25回)

②5月21日～11月12日の毎週木曜日午後7時～8時30分(全25回)

とろ ①榛東村役場 ②市役所第二庁舎

対象 初めて手話を習う人で、全日程を受講できる人

定員 各会場25人程度(抽選)

参加料 6050円

基礎課程

とき ①5月20日～11月18日の毎週水曜日午前10時～11時30分(全25回)

②5月21日～11月12日の毎週木曜日午後7時～8時30分(全25回)

とろ ①吉岡町隣保館

②市役所第二庁舎

対象 手話奉仕員養成講座入門課程を修了した人で全日程を受講できる人

を受講できる人

定員 各会場25人程度(抽選)

参加料 1760円(入門課程と同様のテキストを使用)

共通事項

休講日 ①8月12日(水)、9月23日(祝) ②8月13日(木)

申込方法 市ホームページにある希望会場の申込フォームから申し込み

申込期間 4月10日(金)～24日(金)

問合せ先 本社会福祉課(☎22359)

ID 12085
しぶかわジェンダー平等推進の表彰候補の取り組み



対象 市内を活動の場としている個人、事業者、団体で、ジェンダーやセクシュアリティにとらわれず、誰もが過ごしやすい社会の実現に寄与する取り組み(サービス、社内制度、個人でできる取り組み等)

応募方法 応募用紙(総合政策課または市ホームページにあります)に記入の上、メールまたは郵送で総合政策課(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)へ。自薦他薦は問いません

応募期限 5月29日(金)

審査結果・表彰 受賞者の発表は6月以降を予定

その他 昨年度受賞した取り組みは下の2次元コードから確認できます



問合せ先 本総合政策課(☎28419)

ID 3077
伊香保温泉浴場「石段の湯」の会計年度職員

勤務時間 午前7時30分～午後8時30分のうち、早番・遅番のシフト制(実働6時間)

勤務日数 週3～4日(土・日曜日、祝日の勤務あり)

勤務内容 接客・売り上げ管理・清掃

基本給 時給1265円

交通費 規定に基づき支給

問合せ先 観光課(☎22873)



市立図書館からのお知らせ **4月**

☎0644

子ども映画会 ID 11194

とき 11日(土)午前11時～11時30分
内容 「くじらぐも」ほか

萌えの子おはなし会 ID 11137

とき 18日(土)午後2時30分～3時
内容 「ちいさなうさこちゃん」ほか

映画鑑賞会 ID 11342

とき 19日(日)午後2時～3時20分
内容 「〈主婦〉の学校 The School of Housewives」(2020年/アイスランド)

**こどもの読書週間
職員によるおはなし会** ID 15306

とき 26日(日)午前11時～11時30分
内容 「まよなかのかしわもち」ほか

今|月|の|お|す|す|め|本

「春の星を一緒に」

藤岡 陽子／著 小学館／刊



緩和ケア病棟を舞台にした救いと慈愛に満ちあふれた、感涙医療小説です。主人公の仕事や子育てを通して、親や家族、自分の人生について考えさせられる一冊。前作である「満天のゴール」と一緒に読んでみてはいかがでしょうか？

〈今後の休館日〉

6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、30日(木)、5月7日(木)

火災と救急

火災 8件 (14件)

救急 367件(811件)

交通事故

人身事故 18件 (36件)

物損事故 156件(345件)

※数字は令和8年2月の件数。()内は令和8年1月からの累計です
※高齢者による交通事故が増加しています。安全運転を心がけましょう

ID 7557 **渋川市クリーンボランティア**

対象 次の両方に該当する人
①市内在住・在学・在勤の人
②市内の道路・公園・その他公共の場の清掃ボランティア活動を自発的・定期的に行う人
支援内容 ▽ゴミ袋の給付
▽火ばさみ・ベストの貸与
申込方法 ▽個人⇨申請書(環境課、各行政センターまたは市ホームページにあります)を環境課または各行政センターへ
▽団体⇨申請書と団体名簿を環境課へ

問合せ先 環境課(☎22114)

ID 11264 **令和8年度の奨学生**

対象 市内に1年以上住所を有する世帯の学生または生徒で、進学の意味と能力を持ちながら、経済的理由によって就学が困難な人
※他の奨学金制度と併用可
貸与月額 ①高等学校など⇨1万円以内 ②高等専門学校⇨1万5000円以内 ③大学、短期大学など⇨3万5000円以内



ID 15281 **第21回市民スポーツ祭総合開会式**

とき 4月25日(土)午前9時
ところ 瑞穂建設スタジアム
※荒天時は体育館

申込方法 申請用紙(教育総務課または市ホームページにあります)に必要な事項を記入し、必要書類を添えて教育総務課へ
申込期限 5月1日(金)
問合せ先 教育総務課(☎22076)



ID 8218 **親子のふれあい教室「いっぽぽぽぽぽぽ」**

とき 5月18日、6月1・15・29日、7月13日、8月3・31日、9月7日の午前10時～正午(全8回、全て月曜日)
ところ 渋川西部公民館
内容 ▽リズム遊び ▽生活習慣の指導など

その他 市スポーツ功労者表彰式と絆リレーを行います
問合せ先 スポーツ課(☎22241)

ID 10509 **中央公民館の臨時休館**

4月28日(火)は、館内定期清掃のため、終日休館します。
問合せ先 中央公民館(☎4321)

講師 中澤妹果さん・松本美智子さん
対象 0歳～未就園児とその保護者
定員 20組(先着順)
参加料 1組300円
申込開始日 4月13日(月)
問合せ先 渋川西部公民館(☎23841)

みんなでもっと“もったいない”
食品ロスを減らそう!!

しづかわ
フードラブ協力店

— No.36 —

山陽ホテル



古き良き旅館のイメージを残した観光ホテルとして、心落ち着く和のおもてなしに努めています。料理は、上州牛やギンヒカリなど、地元食材を取り入れている他、生産者から直送される旬の新鮮野菜を提供しています。自慢の炭火焼きコースは、囲炉裏を囲んで食事を



やわらかな泉質が特徴の白銀の湯を使用

を楽しんでいただける人気コースです。

当館は、フードラブ協力店として、料理の量を調整する他、フードバンクや子ども食堂への協力も行っています。

当館の温泉は白銀の湯を使用し、無色透明で、やわらかな泉質が特徴です。男女別の内風呂の他、露天風呂も完備しています。

家族旅行をはじめ、同窓会や忘年会など、皆さまの利用を心よりお待ちしております。



主な宿泊料金(税込み)
※2名1室・1名当たり

1泊2食付…1万1,000円～
1泊朝食付………7,700円～
※プランやお部屋などで料金が異なります。詳しくはホテルへ問い合わせてください

伊香保町伊香保557-13
電話 72-2733

しづかわフードラブ協力店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境課(☎2114)へ。

Q

広報クイズ&アンケート

正解者の中から抽選で

5人にプレゼントが当たる!



今月のプレゼント

鳥山畜産食品(株)

赤城牛ビーフカレー中辛2個入り化粧箱

□の中でほろりと溶ける厚切り赤城牛の衝撃! ネックをはじめ厳選された部位をトロトロになるまで煮込み、熟成されたコクとスパイスが響き合う至福の一皿です。渋川が誇る「本物の一品」を、ぜひ、お楽しみください。



鳥山畜産食品(株) 赤城牛・赤城和牛 TORIYAMA直売所
渋川(東町)1137-12 ☎21147

※店舗で引き換え
営業時間 午前9時～午後5時
定休日 水・日曜日



最新情報を定期的に配信しています。公式LINEを友だち追加してチェックしてください!

★広報クイズ

Q: 令和8年度の市役所は、市民に分かりやすい●●な組織になります

★アンケート(必須)

- ①今月号で一番関心を持った記事は?
- ②今後取り上げてほしい内容は?
- ③広報に関する意見をお聞かせください

★応募方法

広報クイズの答え、アンケートの答え、住所、氏名、年齢を記入して応募

※どちらか1人1通まで

郵送 〒377-8501 石原80

「広報クイズ4月号係」

応募フォーム 市ホームページ(10=8280)

または2次元コードからアクセス

★応募締切 4月20日(月)消印有効



≪3月号のクイズの答え≫

大きなホールを備えた古巻公民館が4月1日にオープンします

防災無線の内容を電話で確認できます

☎0800-800-7373

市公式LINEで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しづかわを配信

